

平成29年10月30日

各 位

(一社)日本環境測定分析協会 技能試験実行委員会

ISO/IEC 17043 に基づく技能試験の実施について

(一社)日本環境測定分析協会では環境測定分析分野における技能試験を平成 11 年 9 月より実施しておりますが、今回は下記のとおり実施しますのでご案内申し上げます。

記

1. 試験番号 日環 91-17WP(日環-91)
2. 試験名 水中の残留農薬分析
3. 分析項目 シマジン、チオベンカルブ
(任意:フェニトロチオン *13. (5)を参照のこと)
4. 分析方法 昭和 46 年 12 月環境庁告示第 59 号付表 5、JIS K 0128
5. スケジュール
 - ・ 申込受付 平成29年10月30日(月)から 12月 8日(金)まで
 - ・ 試料配付 平成30年 1月29日(月)から 1月30日(火)まで
 - ・ 結果報告期限 平成30年 3月 2日(金)
 - (1) 代理入力は平成30年2月28日(水)までとします。
 - (2) 報告は1試験所1報告に限ります。
 - (3) 当協会では試料配付後 2 週間の安定性を確認します。参加される試験所におかれましても**試料配付後 2 週間以内の測定を推奨**します。
 - ・ 報告書発行予定日 平成30年5月下旬
6. 参加費

| 区 分 | 金額(税込) |
|---------------------|----------|
| (一社)日本環境測定分析協会法人正会員 | 21, 000円 |
| 一 般 | 42, 000円 |

上記参加費は、試料 1、試料 2 の 2 種類(2 本)を 1 組のみ含みます。

参加費の払い込みは、「払込取扱票」を試料と一緒に送付しますので、「払込取扱票」を使用し、郵便振込としてください。試料到着後、極力早めにお問い合わせいたします。

7. 実施要領、申込方法

「技能試験実施要領」は(一社)日本環境測定分析協会のウェブサイトの「技能試験」より入手できます(<https://www.jemca.or.jp/>)。「技能試験実施要領」をご確認の上、ウェブサイト上の「技能試験」のマイページにログインし、お申込みください。

インターネットを利用できない試験所には「技能試験実施要領」を郵送します。下記までFAXにてご連絡ください。

8. お知らせ

結果報告期限後に残試料を提供する場合があります。ただし、試料配付の 2 週間後以降に安定性試験を行う予定はありません。

9. 連絡先

(一社)日本環境測定分析協会 技能試験実行委員会事務局
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2-3-4 JEMCAビル
TEL:03-3878-2811 FAX:03-3878-2639
ウェブサイト : <https://www.jemca.or.jp/>

10. 機密保持ポリシー

- (1) 技能試験委員会委員、技能試験実行委員会委員、品質管理者、協力者及び事務局は、電子情報を含めて参加試験所から提供される全ての情報を機密情報として取り扱います。

- (2) 第三者が個別の技能試験結果の提供を求める場合には、当該参加試験所の文書による同意及び技能試験委員会の承認を得ないと提供できません。

11. 参加資格

本技能試験における分析項目の分析ができること。

12. 報告書記載内容

技能試験実施概要、技能試験試料の概要、統計解析結果、試験結果、試験所名(所在地の都道府県名と社名)

13. その他

- (1) 報告期限までに報告がなかった試験所には、参加証を発行いたしません。
- (2) 報告書は、計量検定所等及び一部の都道府県環境関連部署に配付しております。
- (3) 試料調製、試料配付、均質性・安定性試験、技能試験報告書の編集、技能試験の申込みシステム及び結果報告システムの保守については、当協会が評価・選定した機関に外部委託しています。
- (4) 技能試験結果について異議・苦情の申立てがある場合は、(一社)日本環境測定分析協会のウェブサイト(<https://www.jemca.or.jp/>)の「技能試験」のページに掲載の「異議・苦情申立書」を用いて、異議・苦情の申立てを行うことができます。
なお、技能試験結果に関わる相談・問合せについては、上記と同様に「技能試験」のページに掲載の「相談・問合せ申込書」にてお申込みください。
ウェブサイトを利用できない試験所には各様式を郵送しますので、FAXにてご連絡ください。
- (5) 任意分析項目(フェントロチオン)について
- ① 今回の技能試験では、フェントロチオンを添加しております。
 - ② フェントロチオンは任意報告となりますが、分析結果を報告される際は、「分析項目」と併せて報告してください。
 - ③ 任意分析項目は、4. 分析方法に示した分析方法以外の方法で分析していただくことも可能です。濃度範囲および報告桁数については、別紙の「技能試験実施要領」を参照してください。
 - ④ 報告値の概要等は、報告書の「資料」ページに参考データとして記載する予定です。
 - ⑤ 任意分析項目は本技能試験の「分析項目」ではありませんので、任意分析項目のみを報告された場合は参加証を発行いたしません。

技能試験実施要領

1. 試験番号 日環 91-17WP(日環-91)

2. 試験名 水中の残留農薬分析

3. 分析項目及び濃度範囲

分析に当たっては、下記濃度を参考にして実施してください。

| 分析項目 | 濃度範囲 | 試料量 |
|---------|--------------|------------------------------------|
| シマジン | 0.001 ~ 0.02 | 試料 1、試料 2 褐色ガラス瓶 各約 1,000 mL |
| チオベンカルブ | 0.002 ~ 0.04 | |

今回、任意分析項目として、フェニトロチオンを 0.001~0.02 mg/L の濃度範囲で添加しております。

4. 試料調製方法 所定量の試薬を純水に添加し、設定濃度に調製しております。

5. 配付試料 試料 1、試料 2 の2種類です(試料瓶貼付のラベルにより識別できます)。

6. 試料の保管 試料到着後速やかに分析することとし、保管する場合は分析方法に記載されている方法により適切に保管してください。

7. 分析方法 昭和 46 年 12 月環境庁告示第 59 号付表 5

JIS K 0128

※1 他の分析方法での報告は、欠測値とすることがあります。

※2 技能試験試料は日常の試験を実施する場合と同様に取り扱ってください。

8. 数値の取扱い JIS Z 8401(数値の丸め方)規則Bに従い表示してください。

9. 分析値の報告 報告単位は mg/L、報告桁数は シマジン 小数点以下5桁、チオベンカルブ 小数点以下4桁 とします。各項目の測定日についても報告してください。

必ず試料 1、試料 2 を報告してください。試料 1、試料 2 の報告がないと無効となります。

フェニトロチオンの報告は任意で構いません。報告される場合、報告単位は mg/L、報告桁数は 小数点以下 5 桁 で、試料 1、試料 2 を報告してください。

10. 統計処理法 median を付与値とし、四分位法を用いて zスコアを算出します。

11. その他

(1) 測定回数、試料採取量、前処理方法等で本実施要領に記載してない事項は、各試験所の判断で実施してください。

(2) 参加試験所同士の談合又は測定結果の改ざんは厳しく禁止します。

(3) (一社)日本環境測定分析協会法人正会員の方は「事前にご連絡した ID(メールアドレス)、PW」で、また一般の方で「ID、PWを取得済み」の方は、インターネットから「申込、報告」ができます。

一般の方で「ID、PWを取得されていない試験所」の方は、(一社)日本環境測定分析協会のウェブサイト(<https://www.jemca.or.jp/>)の中の「一般参加アカウント」ページの「一般参加アカウント登録」ボタンから ID、PWを取得してください。

(4) フェニトロチオンを添加しております。任意で報告してください。分析結果を報告しない場合は、結果報告の入力画面で「辞退」を選択してください。

12. 報告期限 平成30年3月2日(金)まで(厳守してください)

但し、代理入力は平成30年2月28日(水)まで(必着とします)

報告はできる限り、インターネットでお願いします。インターネットで入力された結果がそのまま集計されますので、入力ミスが無いよう注意してください。申込期限、報告期限までは、入力値の修正が可能です。期限後は入力できません(入力方法の詳細は(一社)日本環境測定分析協会のウェブサイト/技能試験/技能試験の流れ/結果報告の流れを参照してください)。

インターネットが使用できない場合は、「代理入力依頼用紙」を用い、FAX 又は郵送でお送りください。(一社)日本環境測定分析協会が代理入力します。

報告期限を必ず遵守してください。報告期限を過ぎて報告されたものは無効となります。

識別コード番号一覧表

方法識別コード（１） 前処理方法コード

| 識別コード | 前処理方法 |
|-------|----------------------|
| P00 | 前処理なし |
| P01 | 溶媒抽出 |
| P02 | 固相抽出 |
| | |
| | |
| P99 | その他 ※備考欄に簡潔に記入してください |

方法識別コード（２） 測定方法コード

| 識別コード | 測定方法 |
|-------|----------------------|
| M12 | ガスクロマトグラフ法 |
| M15 | ガスクロマトグラフ質量分析法 |
| | |
| | |
| M99 | その他 ※備考欄に簡潔に記入してください |

- ・フェニトロチオンの分析結果を報告しない場合は、結果報告の入力画面で「辞退」を選択してください。

インターネットで入力できない試験所は FAX で「代理入力依頼」を送信してください。

(一社)日本環境測定分析協会 技能試験事務局 宛 (FAX : 03-3878-2639)

技能試験参加申込書「代理入力依頼」

| | |
|---------|--------------------|
| 試験番号 | 日環 91-17WP (日環-91) |
| 試験名 | 水中の残留農薬分析 |
| 事業所認識番号 | (事務局記入欄) |

試験所情報

| | | |
|----------------------|----------------------------|---|
| ログイン ID (メールアドレス) | | ※ID (メールアドレス) が不明の場合は事務局までお問い合わせください。 ※ID 未取得の試験所には、新規に ID を発行し、後日通知します。 |
| 社 名 | | |
| 事業所名 (支社名) | | |
| 社名・事業所名カナ | | |
| 区 分 | | 日環協法人正会員 ・ 一般 ※どちらかに○をつけてください。 |
| 試験実施 責任者 | 氏名 | |
| | 所属 | |
| 連絡先 | TEL | |
| | FAX | |
| | E-mail | |
| 住所 | 郵便番号 | 〒 |
| | 都道府県 | |
| | 住所 | |
| 試料送り先 | ※試料の送り先が住所と異なる場合は記入してください。 | |
| | 郵便番号 | 〒 |
| | 都道府県 | |
| | 住所 | |
| | 宛名 | |

申込内容

| | |
|-------|-----|
| 試料申込数 | (組) |
|-------|-----|

報告期限：平成 30 年 2 月 28 日（水）※インターネットは 3 月 2 日（金）

■申込をインターネットから行った試験所は、報告もインターネットでお願いします。

日環協ウェブサイト「技能試験」から入力してください。

■インターネットが使用できない場合

以下の書式に記入し、FAX で送信してください。（一社）日本環境測定分析協会が代理入力致します。

（一社）日本環境測定分析協会 技能試験事務局 宛（FAX：03-3878-2639）

技能試験結果報告書「代理入力依頼」

| | |
|---------|-------------------|
| 試験番号 | 日環 91-17WP（日環-91） |
| 試験名 | 水中の残留農薬分析 |
| 事業所認識番号 | （事務局記入欄） |

| | | |
|----------------------|--------------------------------------|---|
| ログイン ID （メールアドレス） | ※ID（メールアドレス）が不明の場合は、事務局までお問い合わせください。 | |
| 社 名 | | |
| 事業所名（支社名） | | |
| 社名・事業所名カナ | | |
| 区 分 | 日環協法人正会員 ・ 一般 ※どちらかに○をつけてください。 | |
| 試験実施 責任者 | 氏名 | |
| | 所属 | |
| 連絡先 | TEL | |
| | FAX | |
| | E-mail | |
| 住所 | 郵便番号 | 〒 |
| | 都道府県 | |
| | 住所 | |

結果報告 ※「番号」には識別コード番号一覧表による識別コード番号を記載してください。

| 項目 | 前処理方法 | | 測定方法 | | 単位：mg/L | | 測定日※ |
|----------------------|-------|----|------|----|---------|------|------|
| | 番号 | 備考 | 番号 | 備考 | 試料 1 | 試料 2 | |
| シマジン | | | | | | | |
| チオベンカルブ | | | | | | | |
| (任意) フェニトロ チオン | | | | | | | |

※ 測定日は下記のとおり記載してください。

例：2018 年 2 月 1 日